

て、家族や地域の一員として、自ら行動しよう!

自分の身の安全が確保できたら…

周りに目を向けて

友だちや下級生にも ……………

避難するときに、クラスの仲間や下級生、小学生や地域の方にも声をかけ、一緒に避難しよう。

けが・病人にも ……………

中学生には、けが人・意識を失った人などを救う力がある。心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法についても学んでおこう。

避難所・被災場所でのボランティア ……………

避難所において、自分たちができる活動は何か、自分たちで考え、大人と協力して、地域の方の支えとなろう。

今回は自分が…

ほくは今、「温かい食事をする」「お風呂に入る」「仕事をする」幸せをかみしめている。

しかし、いつまた地震がくるかわからない。今やるべきことは今やる。後回しは絶対ダメ。

ほくは、つらく苦しい境遇にいる人に手をさしのべ、少しでも力になっていきたい。

(被災地生徒談)



自助・共助の意識を!

“緊急地震速報”を聞いたら…

緊急地震速報とは、地震の初めに起こる小さな揺れをキャッチして、震源や地震の規模などを自動で計算して、強い揺れが始まる数秒～数十秒前に、テレビやラジオなどで、すばやく知らせるシステムです。

※速報はゆれより前に放送されるとは限りません。

- 室内では…………… ▶ 外に飛び出さず、戸をあけ避難路を確保した上で机の下にもぐる。
- 室外では…………… ▶ 物が落ちたり、倒れたり、移動してきたりしそうな所から離れる。
- 電車やバスの中では…………… ▶ 手すりなどにしっかりつかまる。
- 多くの人がある場所では ▶ 出入り口に走り出さず、係の人に従い、落ち着いて行動する。



災害用伝言ダイヤル<171(いない)>

■安否の確認などの連絡に、家族間や知人間などの連絡に活用できます。

- ・利用可能な端末…一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS
- ・録音時間…………… 1 伝言 30秒以内
- ・蓄積伝言数…………… 1 電話番号あたり1~10件
- ・伝言保存期間…………… 2日間(48時間:自動消去)

■携帯電話会社による災害用伝言サービスもあります。

■災害用伝言サービスは、災害発生時のみ提供されるものですが、毎月1日、15日には体験利用ができます。事前に一度確認しておきましょう。

■メッセージを録音する場合

1・7・1→1→(000)000-0000

★自宅の電話番号

■録音されたメッセージを聞く場合

1・7・1→2→(000)000-0000

★確認したい人の電話番号

※市外局番を忘れないように!